

# 「私を弾いて、私はあなたのもの」 街中に優しい音色 ストリートピアノ

ハーバーランド地下街デュオこうべに1台のアップライトピアノが置かれている。「ご自由にお弾きください」という案内板があるだけだ。本山第三小学校で保管していたピアノを神戸市がにぎわい創出の一環として試験的に設置したものだ。「気軽にピアノに触れていただき、交流を生み出したい」という市の担当者の言葉どおりピアノを弾く人が徐々に集まりはじめた。演奏を楽しむギャラリーの数も増え、3月から常設が決まった。新神戸駅にも設置。観光客が慌だしく行き来するが不思議とピアノが溶け込んでいる。演奏する外国人観光客の姿も多い。神戸市には他にも西神中央駅、



「ねこふんじゃった」の子どもの演奏から、プロ級のピアニストまで次々と演奏者が現れ、周囲から温かい拍手が送られる。

鈴蘭台駅前再開発ビル3Fにも常設されている。

ストリートピアノの始まりは2008年、イギリスでのストリートピアノプロジェクト「Play Me, I'm yours」(私を弾いて、私はあなたのもの)。日本では全国に30~40か所に常設のストリートピアノがあるという。

FM COCOLO × CITYLIFE  
音楽のCOCOLO VOL.03

radiko なら、  
パソコン・スマートフォンで  
FM COCOLOが無料でクリアに聴ける!

FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

春から夏。季節の狭間に聴きたい一枚。

### MONTHLY SELECT DJ



加美 幸伸

1964年9月26日生まれ。ラジオDJとしてのキャリアは27年。現在はFM COCOLOで3番組を担当。その他に、幕間劇ボサノバ一座「ScatRaw」の座長として、また自身も「加美ラジオ」として朗読、芝居、トークショーなど自主企画をプロデュース。またプロレスなどを中心にスポーツ分野での活動も多数。持ち前の探究心と行動力で、音楽、演劇、スポーツなど多岐のジャンルに精通。穏やかな語り口が印象的。

担当番組  
【The Magnificent Friday】  
(金曜 14:00-21:00)  
Twitter @CCL\_MAF  
【Vintage Hits Parade】  
(金曜 21:00-23:00)  
Twitter @VinPare765  
【Saturday Magnificent Camp】  
(土曜14:00-17:00)  
Twitter @fmcococo\_smc



### ALBUM

Never For Ever / 魔物語

### ARTIST

Kate Bush / ケイト・ブッシュ

晴耕雨読なんて言葉があるが旨く言ったものである。晴れた日は活動的になっても、雨の朝は外に出ることが億劫になってしまっていけない。そんな時、私はやっぱり本を読む。2、3冊を手元に用意して、寝転がったり、座ってみたり、狭い空間に慣れてしまった窮屈な脳を少しずつ解しながら黙読を決め込んで記憶の中に大切に刷り込みながら言葉たちを耽ってみる。心に染み拡がる妄想の世界。わくわく動悸するのは少年時代の記憶。そしてそれをさらに鮮やかに彩るのが音楽。選ばれる曲は、目で追う言葉と交錯しないためにも洋楽が好ましい。梅雨も終え、いよいよ夏。引きずる重たく湿った空と、待ち望んだ暑く乾いた風。Kate Bushのアルバム『Never For Ever (魔物語)』はそんな季節の狭間に聴くのが好ましい。無限の才能が奏でる独特のムード。全身全霊をコーティングしてくれるような不思議な魅力。まるで夢と現の中を旅するように素敵なのだ。ぜひ!

ケイト・ブッシュ / 1978年「嵐が丘」によって、19歳という若さでドラマチックなデビューを飾る。1980年発表の『Never For Ever (魔物語)』では自ら共同プロデューサーを務め初の全英1位を獲得した。至上の高音域ヴォイスやエクセントリックな、イギリス・アイルランド中世の深い森や妖精をもイメージさせるケイト・ブッシュの、自然体できらめくような奔放な歌表現。ケイト・ブッシュ自身にしかないもの、と言われる固有性を持つ。

## From CityLife WEBサイト「CityLife News」 デザインやカテゴリーを一新



「グルメ」「ビューティー」「子育て・教育」「社会」「住まい」など10のカテゴリーごとに情報をチェック

2013年から6年ぶりにWEBサイト「CityLife News」をリニューアルしました。本紙のニュースページでは伝えきれなかった情報や、WEBサイトだけの地域ネタを掲載し、ニッチでリアルタイムな情報を発信します。また各市ごとに記事を検索したり、カテゴリーごとに記事を検索する機能を充実させ、必要な情報をより見つけやすいデザインに一新しました。

各エリアの情報紙シティライフを閲覧できるだけでなく、バックナンバーも同サイトに格納しています。もちろんスマートフォンでも閲覧できるので、外出中でもシティライフをお楽しみいただけます。シティライフの設置店マップも掲載しているため、近くの設置店もすぐに検索が可能になりました。

WEBサイト  
「CityLife News」はコチラ  
<http://citylife-new.com>



通販サイト  
「シティライフショップ」も  
リニューアル!



## 目指せ「食品ロス」ゼロ 西宮市でフードドライブの実施



イベントで挨拶する石井市長

6月3日(月)、フレンテ西宮にて「フードドライブ」オープニングイベントが開催された。フードドライブとは、家庭の不要な食材を持参し、フードバンクに寄付を行う取り組みで、福祉施設や生活困窮者等に無償で提供される。回収の対象となる食品は、未開封

で賞味期限が1ヵ月以上あるもので、生鮮食品などは不可。(詳細は西宮市のホームページを参照)

フードドライブは、6月より西宮市内の株式会社光洋、イオンリテール株式会社近畿カンパニー、株式会社ダイエー、生活協同組合コープこうべで行われている。

和ろうそく能「親子の絆」  
能『天鼓』

7/6(土) 19時~

シテ方 梅若基徳

この能は「親子の絆」というものがテーマ。この物語の奥に隠れている「父と子の魂の触れ合い」「権力に負けない真の芸術性」などは、現代にも通じるメッセージ性の高い曲となっている。

■西宮能楽堂(西宮市鳴尾町3-6-20)  
■料金:指定席4,000円/自由席3,500円  
■問:TEL0798-48-5570

イラストレーター・瀧本唯人の全貌  
—男と女のレシピ—

瀧本唯人 1993年 個人蔵 ※前・後期

▶前期:7/2(火)~8/4(日)  
後期:8/6(火)~9/16(月・祝)  
10時~18時(入館は17時半まで)  
※7/2(火)は12時開館

洗練された艶のある色彩のイラストレーションが特徴の瀧本唯人(なだもと・ただひと)。イラスト界の重鎮として残した画業の足跡をたどる。

■BBプラザ美術館(神戸市灘区岩屋中町4-2-7 BBプラザ2F) ■入館料:一般 400円 / 大学生以下無料 ※7/7(開館記念日)は無料観覧日 ■問:TEL078-802-9286

特別展  
「ヒグチュウコ展CIRCUS」

開催中~9/1(日)  
10時~17時(入館は16時半まで)  
月曜休館 7/16(火)、8/13(火)休館  
(7/15(月・祝)、8/12(月・休)は閉館)

緻密なタッチで描かれた可愛く少シダークな世界観で、幅広い層から絶大な支持を集めている画家ヒグチュウコ。約20年の画業の中で描かれた700点を越える作品を展示する初めての大規模な展覧会である。

■神戸ゆかりの美術館(神戸市東灘区向洋町中2-9-1) ■入館料:一般1,000円/大学生500円/高校生以下無料 ■問:TEL078-858-1520

羅漢さん  
仏教を護(まも)る聖者たち

▶開催中  
~7/15(月・祝)  
10時~17時  
(入館は16時半まで)  
月曜休館  
※ただし、7/15(月・祝)は開館

「十六羅漢図」のうち、南北朝~室町時代(14世紀)

羅漢は、正しくは「阿羅漢(あらかん)」といい、修業によって最高段階に達し、悟りを開いた人のことを指す。羅漢図を中心に、羅漢を供養、讃嘆する場面に描かれた工芸品などを展示する。

■香雪美術館(神戸市東灘区御影郡家2-12-1) ■入館料:一般700円/大高生450円/中学生以下無料 ■問:TEL078-841-0652

EVENT 阪神・神戸イベント

コンサート ギャラリー  
催し ミュージアム  
講座・講演

掲載無料 あなたの街の情報を  
お待ちしております!

メール play@citylife-new.com

※応募・掲載希望月の前月8日まで(以降も受付の場合あり)  
※掲載の場合のみ、編集部から連絡いたします。

ミキテライ個展  
FEATURE

7/15(月・祝)~20(土)  
12時~18時(最終日17時まで)

関西を中心にギャラリーや百貨店・イベントにて展示活動中のイラストレーター、ミキテライの作品(原画)約20点を展示する。作品・雑貨の販売もあり。

■ギャラリー プチボン(神戸市中央区北長狭通5-8-4) ■入場無料 ■対象:小学生以上 ■問:TEL090-9111-6540

コレクション展  
こどもとおとな—これ、なににみえる?

小野田實(作品 64-H)  
1964年  
油彩、ポンド、樹脂、板  
芦屋市立美術館蔵

▶7/13(土)~9/23(月・祝)  
10時~17時(入館は16時半まで)  
月曜休館(ただし祝日は開館、翌火曜休館)

近現代の絵画・立体作品を、鑑賞ポイントをテーマごとにまとめて親しみやすい解説で紹介。作者の思いを想像したり、お気に入りの作品が見つかったら、美術との出会いがもっと楽しくなるはず。

■芦屋市立美術館(芦屋市伊勢町12-25)  
■観覧料:一般500円/大高生300円/中学生以下無料 ■問:TEL0797-38-5432

日日是好日(にちにちこれこうじつ)

7/12(金)  
①10時半 ②14時

主人公・典子が「タダモノではない」と噂の武田先生のもとで、「お茶」を習い始めることで、五感を使って全身で、その瞬間に季節を味わう喜びを知る一期一会の物語である。

■神戸文化ホール1階・中ホール(神戸市中央区楠町4-2-2) ■料金:一般(中学生以上)1,300円/60歳以上・障がい者1,100円/小学生500円 ■問:TEL078-331-6100

HARBOR YOGA

7/11・25(木)第2・4木曜日  
18時半~19時半

一般的なヨガポーズや呼吸法、瞑想法などを取り入れ男女問わず参加できるヨガ教室。自分のペースで体を動かして、ココロとカラダを整えよう。

■高浜岸壁(いずれの日も雨天時等はスペースシアターで開催。ハーバーランド公式HPをチェック) ■参加費:1,000円(ヨガマットレンタル200円 先着15名様) ■問:TEL078-360-3335 (神戸ハーバーランド株式会社/9時~17時半)

ハーバーマーケット

7/7(日)  
11時~17時 ※雨天・荒天中止

ハーバーランドのメインストリート「神戸ガス燈通り」に作家こだわりの手作り作品がテントいっぱい並び、神戸でおなじみのラジオ局による「マーケットライブ」を同時開催。

■ハーバーランド神戸ガス燈通り ■入場無料 ■問:TEL078-360-3639(神戸ハーバーランド総合インフォメーション/10~19時)